

地産地消に取り組み学校給食

生産者の顔が見える

学校給食の充実を図ろうと、
 全国学校給食週間（1月25日
 から30日）中の1月25日・26
 日・28日の3日間、給食の試
 食会が、根雨・黒坂小学校、
 日野中学校で開かれました。
 試食会には、地域で採れた
 ものを地域で消費しようとする



給食試食会（1日に約350食）では、生産者が子どもたちと一しょに給食を食べる。地産地消の給食は、子どもたちに安心・安全な給食を届け、生産者にも活力を与える（写真＝根雨小4年教室）

「地産地消」を進めようと、
 ネギ、白菜、大根など町内産
 の野菜や米、県内産の食材
 をふんだんに使用。3日間
 で延べ65人の生産者、関係者
 などが参加し、それぞれの学
 校で児童、生徒たちといっ
 しょに給食を味わいました。
 試食会に参加し、初めて給
 食を食べた川上幸枝さん（本
 郷）は、食材も提供。「子ども
 たちの口に入るので、無農薬
 栽培にこだわっています。喜
 んで食べてくれるので作る励
 みになります」と話し、子ど
 もたちは「野菜に近所の人の
 顔が写って見えて、味がい深
 い」などと話していました。

町内の学校給食「地産地消」
 は、3年前の米飯（町内産コ
 シヒカリ100%）から始ま
 り、今年度2学期には町内産
 と県内産を合わせた割合（米
 を除く）は70%（昨年同時期
 は45%）を超え、その内、町
 内産の割合は3年前の2%
 から49%に上昇しました。

食を取り巻く環境は、遺伝
 子組み替え、産地偽造など深
 刻になっていきます。食は、体
 と心の健康に深く結びついて
 いることから、生産者の顔が
 見え、安心して安全な給食が求
 められています。

Information

新しい保育所の名称が決まる

私が名付けました。



矢田貝春奈さん
 （黒坂・黒坂小4年）

ひのっこ保育所

根雨、日野保育所の統合により移転新築
 （津地地内）する新しい保育所の名称が決ま
 りました。

名称募集には、町内31人から26名の応募が
 あり、1月20日に開発センターで行われた審
 査会で、矢田貝春奈さん（黒坂・黒坂小4年
 生）が考えた「ひのっこ保育所」に決まりま
 した。

ひのっこ保育所は、3月7日（月）の開所
 予定で、町内産のスギヤヒノキを使用。入所
 前乳幼児保育相談や保護者のコミュニケーション
 ションの場として利用できる「子育て支援室」
 も併設しています。

ひのっこ保育所内を一般公開します。施設内を見
 学できますので、お越しください。

- 【日時】 3月4日（金）午後1時～午後4時まで
- 【場所】 ひのっこ保育所（津地）
- 【問合せ先】 役場健康福祉課

（電話72 0334）

Interview

きらりこの人



VOL. 9

ソフトテニス Soft Tennis

全国の舞台へ 強豪たちに挑戦

3月29日から千葉県白子町で開かれる第4回全国小学生ソフトテニス大会に、町内の小学生6人(3ペア)が県代表として出場します。

全国大会には、小学5年生の部に西村賢人さん、頭本憲明さんペア(以上黒坂小5年)小学4年生以下の部に西村美咲さん(黒坂小4年)、木村理沙さん(黒坂小3年)ペアと松原史奈さん、石田千春さんペア(以上根雨小4年)が出場します。

3ペアは、1月に開かれた県予選会(江府町総合体育館)で、西村・木村ペアが優勝、西村・頭本ペアと松原・石田ペアが3位入賞し、全国大会への出場キップを獲得しました。

全国大会は、各都道府県の予選を勝ち抜いた強豪選手が出場。約300ペアが集う春の大きな大会として知られています。町内のソフトテニスのレベルは高く、第1回大会からの連続出場で、全国大会でも活躍が期待されます。

第4回全国小学生ソフトテニス大会 千葉県白子町 3/29～

Fumina Matsubara & Chiharu Ishida



松原 史奈さん
(根雨小4年・津地)



石田 千春さん
(根雨小4年・下樓)

最後まであきらめないテニスで強豪に挑戦

Misaki Nishimura & Risa Kimura



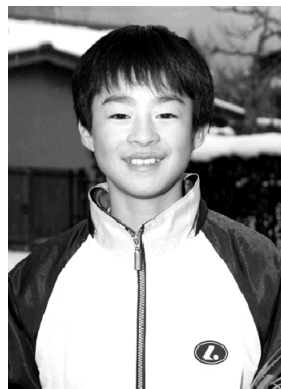
西村 美咲さん
(黒坂小4年・福長)



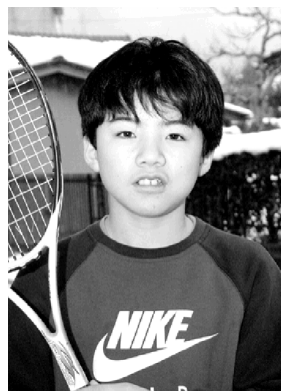
木村 理沙さん
(黒坂小3年・黒坂)

2人で力を合わせ、1試合でも多く勝つ

Kento Nishimura & Noriaki Kashiramoto



西村 賢人さん
(黒坂小5年・福長)



頭本 憲明さん
(黒坂小5年・下黒坂)

予選1位で通過、トーナメントでベスト4